

# 与那原中学校 家庭科シラバス 2学年

教科書名 ( 東京書籍 )

## 1 授業のねらい(身に付けて欲しい力)

(ねらい)

- 生活の営みに係わる見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を育成する。
- 衣服の役割や目的に応じた着用の仕方、衣服の適切な選択について理解する。
- 衣服の状態に応じた日常着の洗濯や補修などの手入れについて理解し、適切にできる技能を身につける。
- 製作するものに適した材料や縫い方を理解し、用具を安全に扱いながら製作できる技術を身につける。
- 購入方法や支払い方法の特徴を理解し、計画的な金銭管理を工夫することができるようにする。
- 自立した消費者としての消費行動について問題を見出し、解決する力を身につけられるようにする。

## 2 授業の進め方

- 家庭科ノートとワークシートを中心とした授業を進める。
- 授業内でタブレットを活用し、課題の取り組みやスライド作成を行うこともある。
- 簡単な実験やアイロン実習などの体験的学習を行う。
- 簡単な小物製作で基礎縫い(並縫い、まつり縫い、返し縫い、スナップ、ボタン付け)に取り組む。
- 外部機関から講師を招いて金銭管理や消費者被害の現状や対策について学習する。

## 3 学習上の留意点

- 実生活に結びつけて考えることを大切に、習ったことを生活の中で実践する姿勢を持つようにする。
- 身近な生活に関心を持ち、自分の生活を振り返りながら学びを深めるようにする。
- 小物製作やアイロン実習では、安全面に十分注意し、取り組むことを心掛ける。
- 提出物や課題は期限を守り、計画的に取り組むようにする。

## 4 補助教材の活用方法(自学自習の進め方)

- 家庭科のノートを中心に学習を進めるので、予習・復習に活用する。

## 5 テスト

- 単元テストは授業内で行い、理解の定着を図る。タブレットを使用する。

## 6 評価の内容と方法

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
内容	・各種提出物 ・単元テスト ・技能テスト ・製作作品	・ワークシートの記述 ・各種提出物 ・スライド	・課題 ・振り返り ・各種提出物 ・学びに向かう姿勢
方法	評価内容の項目ごとの満点に対して A : 80%以上 B : 40%以上80%未満 C : 40%未満 と達成率で評価を算出し、総括して『知識・技能』の評価とする。	評価内容の項目ごとの満点に対して A : 80%以上 B : 40%以上80%未満 C : 40%未満 と達成率で評価を算出し、総括して『思考・判断・表現』の評価とする。	評価内容の項目ごとの満点に対して A : 80%以上 B : 40%以上80%未満 C : 40%未満 と達成率で評価を算出し、総括して『主体的に学習に取り組む態度』の評価とする。

7 授業計画(見通しを持って予習・復習の自学学習に取り組みましょう。提出物も忘れずに!)

期	月	単元名・学習項目	評価方法	到達目標			
I 学期	4 5 6 7 8	3編1章：衣服の選択と手入れ ①衣服の役割 ②私らしさとT・P・O/着方の工夫 ③日本の衣服の文化 ④衣服の手入れ①/衣服の補修 * 繊維の実験(綿、ポリエステル) * アイロン実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 学びに向かう姿勢</li> <li>• 振り返り</li> <li>• 課題</li> <li>• 各種提出物</li> <li>• 授業の様子</li> <li>• 製作物</li> <li>• 単元テスト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 衣服の社会生活との関わりについて理解している。</li> <li>• 個性を生かす着用について理解し、自分らしい着方について考え、工夫することができる。</li> <li>• 衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れ(補修)について理解しているとともに、適切にできる。</li> <li>• 材料や状態に応じた日常着の手入れ(洗濯と保管)について、課題の解決に主体的に取り組んだり、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しながら工夫することができる。</li> <li>• 製作する物に適した材料や縫い方について理解していると共に、用具を安全に取り扱い、製作することができる。</li> <li>• 資源や環境に配慮した作りに取り組むことができる。</li> </ul>			
		⑤衣服の手入れ②/衣服の選択と保管					
		⑥衣服計画と必要な衣服の選択					
		3編2章：生活を豊かにするために ① 作って楽しい布作品					
		3編3章：持続可能な衣生活 ①持続可能な衣生活を指して					
		8			5編1章：私たちの消費生活 ①消費者としての自覚 ②購入方法と支払い方法 ③バランス良く計画的な金銭管理 ④消費者トラブルとその対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 学びに向かう姿勢</li> <li>• 振り返り</li> <li>• 課題</li> <li>• 各種提出物</li> <li>• 授業の様子</li> <li>• 製作物</li> <li>• 単元テスト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自立した消費者としての消費行動について、問題を見いだして課題を設定することができる。</li> <li>• 購入方法や支払い方法の特徴を理解できる。</li> <li>• 自分のあった金銭管理の方法を考えまとめることができる。</li> <li>• 消費者に関わるトラブルや解決方法について理解できる。</li> <li>• 消費者の基本的な権利と責任について理解できる。</li> <li>• 家庭でできる省エネルギーについて具体的な方法を考えまとめることができる。</li> <li>• 家族や地域の人々の協力・協働して家庭生活を営む必要性を理解できる。</li> </ul>
					5編2章：責任ある消費者になるために ①何を考えて決めますか/意思決定プロセス ②消費者としてできること/権利と責任		
		9			5編3章：持続可能な消費生活 ①省エネルギーと持続可能な社会 ②持続可能な消費生活を指して	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 学びに向かう姿勢</li> <li>• 振り返り</li> <li>• 課題</li> <li>• 各種提出物</li> <li>• 授業の様子</li> <li>• 製作物</li> <li>• 単元テスト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自立した消費者としての消費行動について、問題を見いだして課題を設定することができる。</li> <li>• 購入方法や支払い方法の特徴を理解できる。</li> <li>• 自分のあった金銭管理の方法を考えまとめることができる。</li> <li>• 消費者に関わるトラブルや解決方法について理解できる。</li> <li>• 消費者の基本的な権利と責任について理解できる。</li> <li>• 家庭でできる省エネルギーについて具体的な方法を考えまとめることができる。</li> <li>• 家族や地域の人々の協力・協働して家庭生活を営む必要性を理解できる。</li> </ul>
	6編1章：家族・家庭生活での自立 ①家庭生活の協力・協働 ※技術・家庭科交替 (10月第2週では交替予定)						
	10	6編1章：家族・家庭生活での自立 ①家庭生活の協力・協働 ※技術・家庭科交替 (10月第2週では交替予定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 学びに向かう姿勢</li> <li>• 振り返り</li> <li>• 課題</li> <li>• 各種提出物</li> <li>• 授業の様子</li> <li>• 製作物</li> <li>• 単元テスト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自立した消費者としての消費行動について、問題を見いだして課題を設定することができる。</li> <li>• 購入方法や支払い方法の特徴を理解できる。</li> <li>• 自分のあった金銭管理の方法を考えまとめることができる。</li> <li>• 消費者に関わるトラブルや解決方法について理解できる。</li> <li>• 消費者の基本的な権利と責任について理解できる。</li> <li>• 家庭でできる省エネルギーについて具体的な方法を考えまとめることができる。</li> <li>• 家族や地域の人々の協力・協働して家庭生活を営む必要性を理解できる。</li> </ul>			
6編1章：家族・家庭生活での自立 ①家庭生活の協力・協働 ※技術・家庭科交替 (10月第2週では交替予定)							